

## ☆投稿紹介☆

みなさんが投稿してくれたものを紹介します

〔イラスト作品〕 39さんの作品



素敵なメッセージ、うれしいですね。  
39さんがこのイラストを描きました。

## ☆読書交流会 報告☆

12月17日(土)に「本を通じた交流会」を行いました。

自分の好きな本やおすすめしたい本を持ちよってもらい、その本の好きなところ、おすすめポイントなどを紹介してもらいました。当日は4名の中学生が数冊の本を持って参加してくれました。



プロジェクターで本の情報を詳しく見ました



プロジェクターで本の詳細を映しみんなで見たり、本について質問し合って理解を深めたりと、お菓子や飲み物を片手に和やかな雰囲気の中で終わることができました。もっと時間があつたらよかったな・・・と感じるくらい楽しい交流会になりました。

次回の交流会では、またみなさんが参加してくれることを期待しています。

みんなの好きな本を披露しました



# 特集：心あたたまる絵本をどうぞ♪

みなさんは小さなころ、絵本を読んだり、誰かに読んでもらったりしていませんか？ どんな絵本をみていたか忘れてしまったという人も少なくないのではないかと思います。けれど絵本は、子どものためだけのものではありません。

大きくなったからこそ、絵本のよさや魅力、今までとは違う気づきがあるかもしれません。

そこで今回は、中高生のみなさんも楽しめる絵本を紹介したいと思います。

## 『ありがとうともだち』

内田 麟太郎 / 作 降矢 なな / 絵

## 『ありがとうのきもち』

柴田 愛子 / 文 長野 ヒデ子 / 絵

ありがとう

## 『ぬーくぬく』

飯野 和好 / 作 山本 孝 / 絵

## 『お月さまってどんなあじ？』

マイケル・グレイニエツ / 絵・文

## 『その気になった！』

五味 太郎 / 作

## 『ぼちぼちいこか』

マイク・セイラー / 作 ロバート・グロスマン / 絵

がんばる人に

## 『クローバーのくれたなかなおり』

仁科 幸子 / 作・絵

## 『ポットくんとわたげちゃん』

真木 文絵 / 文 石倉 ヒロユキ / 絵

## 『けんかのきもち』

柴田 愛子 / 文 伊藤 秀男 / 絵

## 『ほんとうのことをいってもいいの？』

パトリシア・C・マキサク / 文

ともだちっていいね

## 『どんなにきみが好きだかあててごらん』

サム・マクブラットニイ / 文

アニタ・ジェラーム / 絵

## 『どうなのプレッツェル』

マーグレット・レイ / 文

H・A・レイ / 絵

## 『くまとやまねこ』

湯本 香樹実 / 文 酒井 駒子 / 絵

誰かを想う気持ち

## 『ほかほかひなたぼっこ』

中沢 正人 / 作・絵

## 『いいじのさくら山』

松成 真理子 / 著

## 『はなをくんくん』

ルース・クラウス / 文 マーク・サイモント / 絵

春を感じる絵本

## 『きつねのおきやくさま』

あまん きみこ / 文 二俣 英五郎 / 絵

## 『たいせつなたいせつなほくのともだち』

ユッタ・ビュッカー / 絵 ミリアム・モス / 文

## 『まほうのマフラー』

あまん きみこ / 作 マイケル・グレイニエツ / 絵

勇気をあとおし

## 『どうしたの』

内田 麟太郎 / 文 のぶみ / 絵

## 『ひよいひよいひよい』

あきやま ただし / 作・絵

## 『ひとりひとり』

谷川 俊太郎 / 詩 ふくだ としお / 絵

旅立つ人へ

## 『だんろのまえで』

鈴木 まもる / 作・絵

## 『ゆきがふりはじめたら』

マーティン・マティア / 絵 フィリス・ゲイシャイトー / 文

## 『てぶくろ』(ウクライナ民話)

エフゲーニー・M・ラチョフ / 絵 うちだ りさこ / 訳

冬に読みたい絵本

「ステキな絵本に出会ってね」



## 1・2・3月の棚紹介

2012年1月16日(月)から

### 大震災から一年

: 大震災を過去のものにしないためにも、もう一度、震災について考えるきっかけにしてください。

2012年2月9日(木)から

### 卒業生に贈りたい本

: 「卒業」をテーマに本を集めています。あわせて学生のうちに読んでおきたい本も置いています。

2012年2月16日(木)から

### 思い出を残そう

: 思い出の写真を使ってスクラップブックやアルバムを作るときに参考になる本を集めています。

# ☆お仕事ナビ☆

今回の職業は 医療事務 です。

ナビゲーターは・・・

病院の受付で働いている

AHさんです。



## 1. どんなことをしているのか、仕事の内容を教えてください。

病院に来た患者さんのお会計をする仕事です。どんな治療をしたのか、どんなお薬をだすのか、などを見て、医療費を計算しています。

## 2. 医療事務の仕事に就いたきっかけや、なりたかった理由を教えてください。

もともと事務職に就きたいと思っていました。そこでいろいろ調べるうちに病院で働く事務職があるということを知り、興味をもつようになりました。そして「医療事務」の資格をとりました。

将来の職業選択の参考になるように、さまざまな職業につく身近な人たちを紹介していきます。

## 3. やりがいを感じたり、楽しい・うれしいと思ったりするのはどんなときですか。

今まで知らなかった医療の流れや内容、病院の様子などがわかるようになり、勉強になります。また、患者さんがドクターだけでなく私たち事務員にたいしても「ありがとう」と言ってくれるのを聞くと、とてもうれしく感じます。

## 4. 医療事務の仕事をめざす中高生に、メッセージやアドバイスをお願いします。

医療事務は病院、診療所、クリニックなどいろいろな場所で働くことができる仕事です。もし、一度仕事を離れてしまった場合でも、いつでも復帰することができるのが医療事務の資格をもっている強みです。また保険の流れや薬の内容なども勉強になり、日々の生活でも役に立ちます。事務の仕事に就きたい人も病院関係の仕事に就きたい人も、選択肢の一つとして考えてみるのもいいと思います。

### 医療事務の仕事についてのっている本です。参考にどうぞ。

浅野恵子(2009).『病院で働く人たち』ペリかん社.

大栄出版編(1997).『とりたい医療事務』大栄出版.

ケイコとマナブ編集部(2011).『ハッピー★女子ワーク図鑑』メディアファクトリー

## ♪お知らせ♪

3月中旬にミニアルバム作りを企画しています。友達や家族と撮った写真を持ってきてもらい、自分だけのオリジナルアルバムをつくりましょう。詳細は2月下旬ころ若葉のコーナーや広報しおじりに掲載したいと思いますので、ご覧ください。



2012年1月30日(月)から

2012年2月8日(水)までの間、

図書館では蔵書点検を行うためお休みをいただきます。えんぱーくは通常通り開いていますので、ご利用ください。

# ☆縁パークしおじり☆

みなさんに塩尻に関することや、塩尻に縁のある人を紹介していきます。

## 今回のテーマ「塩尻駅とD51」



塩尻市役所に行くと、正面玄関横の庭園にD51形式の蒸気機関車（SL）があります。みなさんご存

じでしょうか。昔、実際に利用されていただけあってとても迫力のある姿に圧倒されます。D51型のSLは「デゴイチ」という愛称で呼ばれ、今でも人気のある機関車です。

なぜここにあるのでしょうか。そこで今回は市役所にあるSLから塩尻駅の歴史についてひも解いてみます。

### 塩尻駅のこと

30年くらい前まで、塩尻駅は現在の駅より500メートルほど東南にありました。ちょうど「ヘルスパ塩尻」というスポーツ施設がある付近です。そのため、駅の道にそって商店街が発展したそうで、それが現在の大門商店街です。当時の駅の場所では、一度停車した列車は方向転換をしなければならず、直通電車にとっては大きな支障になっていたということです。そのため、駅の移転計画がもちあがり、さまざまな議論をおこなった末、現在の場所に新しく建築されたということです。昭和57年（1982年）5月17日のことでした。ちなみに古い塩尻駅が建てられたのは明治35年（1902年）12月15日です。建てられてから80年後に移築したということですね。

### 機関車のこと

SLは名前の通り、お湯を沸かして発生する蒸気を力として動きます。石炭を燃やしてエネルギーをつくり、そのエネルギーで水を沸かすしくみになっています。昭和40年（1965年）にはディーゼル機関車の運行がはじまり、SLの活躍は減っていきました。昭和45年（1973年）2月22日、D51機関車のさよなら運転をもって篠ノ井線からSLの姿がなくなりました。また昭和48年8月26日、中央本線でもD51機関車のさよなら運転がされました。

こうしてSLは廃止になっていきました。そして大部分のものは工場で解体されてしまったようです。しかし消えてしまうことを惜しむ声が多く、市町村に貸出をして保存展示をおこなうものもでてきたそうです。塩尻市役所でも、子どもや一般市民の心のよりどころであった蒸気機関車の雄姿を後世に伝えたい、という願いを旧日本国有鉄道に伝えたところ、貸していただけたという経緯があり現在の場所に展示されているということです。

長野県内にはほかにも19両のD51が保存されています。どこに保存されているかは「[全国保存車両データベース](#)」から見る事ができます。また「[全国蒸気機関車写真集](#)」というホームページでは蒸気機関車の写真を見ることができますので、興味のある方はご覧ください。

#### 《参考資料》

降幡利治（1983）、『信州の駅物語』郷土出版社  
——（1997）、『塩尻駅開業95周年記念誌』  
——（1980）、『長野鉄道管理局三十年史』長野鉄道管理局  
塩尻市ホームページ 声のひろば



### ☆ごあいさつ☆

新しい年があげました♪♪ みなさんいかがおすごでしょうか。去年は東日本大震災があり、協力や助け合い、人とのつながりなど多くのことを感じる一年だったと思います。2012年は東北地方や長野県内の震災にあった地域で、本格的な復興がはじまります。新しい年が明るい一年になるよう願うばかりです。そして、みなさんにとってもいいスタートをきる事ができますように。今年もよろしく願います<(\_)>（中村）

